

視聴覚教材（案）について

1 基本的な方針

- パンフレットの使用を前提とした補助教材としての位置づけとし、パンフレットの流れに沿ったものとする。
- 1時限の授業での活用を前提とした時間（20分程度）とする。

2 具体的な内容

- 以下の構成とし、パートごとに視聴が可能なものとする。

<パート1（教材 p. 1, 2）>（6分程度）

- ・薬の基礎知識（主作用と副作用）
- ・多くの薬害が生じた歴史
- ・誓いの碑の設立の経緯

<パート2（パンフレット p. 3, 4）>

（全体で10分程度。2人選択して3分程度）

- ・現在のパンフレットの内容に沿って1人1分半程度でお話しいただいている。
- ・視聴の際は、時間や関心に応じて人物を選択できるようにしている。

<パート3（パンフレット p. 5, 6上段）>（4分程度）

- ・現在のパンフレットの内容に沿う形で、キノホルムとサリドマイドのそれぞれの事案の概略とそれを踏まえてできた制度を説明する。

<パート4（パンフレット p. 5, 6下段）>（5分程度）

- ・医薬品をめぐる社会の仕組み、それぞれの役割（p. 5下段の図の中で p. 6下段の詳しい役割を含め、関係者の役割を説明）を解説する。

3 撮影事業者

ホームックス株式会社